

## 目 次

		ページ
<b>SKYLIGHT</b> 〈今月の焦点〉	X線で見えた帆座超新星残骸	茂山俊和 246
<b>EUREKA</b> 〈研究紹介〉	太陽コロナX線ジェットと その磁気リコネクションモデル	横山央明 252
<b>ASTRO EXPRESS</b> 〈論文速報〉	強い電波源のホットスポット/ AC <sup>18</sup> O Survey of Dense Cloud Cores in Taurus : Core properties	260
シリーズ	《公開！うちの研究室(6)》 福岡教育大学天文学研究室	金光 理 261
IAU 総会来る！	夢のような二週間：IAU 京都総会	263
月報だより		265

### 表紙説明

リコネクションモデルに基づいた太陽X線ジェットの数値シミュレーション。カラーは温度（左図）・密度（右図，対数表示），線は磁力線，矢印は速度分布。磁力線にそって左上にのびている高温な流れがX線ジェットにあたる。またそのすぐ左隣に低温・高密な分布が見える。これはH $\alpha$ サージにあたる。領域サイズはおよそ24,000 km  $\times$  18,000 km。温度の単位は $4 \times 10^4$  K，密度の単位は $10^{15}$  cm<sup>-3</sup>。ジェットの速度はAlfvén速度（太陽コロナで，1,000 kms<sup>-1</sup>程度）の半分ぐらい。

(EUREKA 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)